

基本計画

基本目標 1

生涯にわたる学習活動の充実

基本施策 1 家庭教育の充実

家庭は、家族のふれあいを通じて、生活に必要な基本的習慣や人間関係を養う上で重要な役割を担っています。子ども的人格形成に及ぼす親の役割の重要性を考えると、親が子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習を行うことは極めて大切なことです。

《主要施策》

(1) 家庭教育支援の推進

子どもたちを取り巻く社会問題等に対応するための講演会開催をはじめ、子育てに関する相談等の情報提供を行うなど家庭教育支援の推進を図ります。

・家庭教育学級の開催

市内の各幼稚園から中学校における家庭教育学級の開設、白河市内幼小中高等学校PTA会長会主催の講演会等を通し、親の役割や家庭のあり方について学習機会の充実に努めます。

・子育て支援センター等の活用

子育て支援センターをはじめ各保育園・幼稚園などの子育て支援施設を活用し、親子交流事業や子育て相談会を行い、家庭教育支援体制の充実に努めます。

・地域・企業等と連携した家庭教育支援の充実

子育てについて気軽に話することができる身近な環境づくりの支援に努めます。

また、町内会や企業等を対象に家庭教育に関する出前講座等を開催し、学習機会の拡充に努めます。

(2) 家庭教育事業等の周知・PR

関係機関と連携を深め、家庭教育に関する事業、取組み等の情報を広く収集し、市の広報紙やホームページなどを通じて周知を図ります。

(3) 地域の活力を家庭教育に活用

今日、家庭教育をむずかしくしている要因の一つに、地域におけるコミュニケーションの希薄化があげられていることから、家庭教育学級の開設にあたり、バイキング講座に登録された地域の方々の経験・知識を活用するなど、

地域の方々とともに学習することにより、家庭と地域の連携、さらには世代を越えた交流が広がるよう努めます。

(4) 家庭教育の人材養成と活用

家庭教育インストラクター等の指導者の養成と有効活用に努めます。また、「しらかわ運動」を推進し、地域が家庭教育を支える場となるよう支援に努めます。

(5) 読書に親しむ機会の充実

絵本の読み聞かせは、乳幼児期に親子がふれあうことにより、豊かな情操を育むことができる重要な方策であることから、図書館の有効活用に努めるとともに、「ブックスタート」事業を実施します。



基本施策2 学校教育の充実

学校教育は、自ら考え、判断し、行動する力を養い、生涯にわたって学習を続けるための意欲と能力を培うとともに、学力を身につける事を目的としています。

今後は、学力の向上、豊かな心の育成、体力の向上を柱に学校教育の充実を図り、生涯学習の基礎を培うことが求められます。

《主要施策》

(1) 学力向上のための学習ボランティアの積極的な活用

学校より要望のある学習ボランティアの幅広い人材の募集と登録を進めます。

(2) 地域の歴史・文化施設を生かした体験活動の充実

子どもたちのためになる、地域の歴史・文化施設を明確にし、幅広い活動ができるようにします。

(3) 生涯にわたり健康な生活を実現していくためのスポーツの充実

一番多感な時期の子どもたちに、一流のアスリートの競技などにふれ、感動を与えることにより、スポーツに親しむ心を育てます。



基本施策3 社会教育の充実

市ではこれまでに、青少年から高齢者を対象に公民館や図書館等の社会教育施設を中心に多様な学級や講座等を実施し、社会教育の充実を図ってきました。

これからは、個人の「趣味や教養」を充足させるものにとどまるのではなく、「市民や地域として解決すべき課題についての学習」などにも重点を置き、市役所内の関係課や他の行政機関、学習サークル等と連携し、きめ細かい学習活動を推進していく必要があります。

《主要施策》

(1) 青少年教育の充実

人生の目標を見出し、現代社会に適応できる青少年を育成するために、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性をはぐくむ学習や体験活動を推進します。

また、青年に対する講座や学級を開設し、リーダー育成に努めます。

(2) 成人の学習機会の充実

成人は、家庭や地域において、中心的役割と社会的責任を担っていることから、これを支援するため、各人の生活領域の中で直面する課題に関する学習や趣味・生きがいなどに関する学習機会の充実に努めます。

(3) 高齢者の生きがい学習の充実

高齢者が健康に留意しながら充実した生きがいのある生活を送ることができるよう、公民館や図書館を拠点として、高齢者の学習ニーズに応じた各種の学級や講座の開設及び世代間交流などの事業実施に努めます。また、高齢者の地域参加を促進するため、老人会活動やボランティア活動等の充実に努めます。

